

事業実績 2017年度

一般社団法人日本国際化教育広報協議会

実績 イベント セミナー

名称：インバウンドセミナー

企業：さくらインターネット×一般財団法人First-Mover Foundation

内容：元アディダス社長ウンベルト氏を招いて読売TV 西田二郎、車いすバスケットボール本麻里選手との対談&海外戦略のノウハウをレクチャー

委託：著名人手配、セミナー進行、運営案内業務



名称：官公庁 職員向けセミナー

企業：有田市

内容：今後來る人不足対策、モチベーションアップのセミナーを開催。年代別に合わせてテーマを設定し、ディスカッション及び意見交換などを行い、新たな目線での考え方や現場の意見を直接聞くことができる場の進行を行う。

委託：企画・運営



名称：和歌山市インバウンドシンポジウム

企業：紀州おもてなし衆 後援：和歌山市

内容：国際観光で和歌山は変わる！インバウンド・マネーを和歌山に取り込むために何が必要なのかを見つける

委託：パネラー



訪れたいなる都市・和歌山をめざして 和歌山市インバウンド・シンポジウム

2017年 6月4日 [日]
13時00分～16時30分 [12時開場]
和歌山市民会館「市民ホール」

入場無料

主催：紀州おもてなし衆
後援：和歌山市
定員300名（事前申込必要）
※申込方法は裏面参照

- 2016年、訪日外国人観光者(インバウンド)数は2,404万人、観光消費額3.75兆円を突破したわが国のインバウンド市場。
- このうち関西には、年間1,025万人が訪れ、9,100億円以上の観光消費がある。大阪・京都・奈良・神戸に集中するこのインバウンド・マネーを和歌山市に取り込むためには何が必要なのか？ その答えを見つけるシンポジウムです。

国際観光で 和歌山市は変わる！

■インバウンド政府目標

(2016年度実績/観光消費額)
2020年：4,000万人 / 8兆円
2030年：6,000万人 / 15兆円

外国人や県外観光客にとって魅力ある都市を創造することで、和歌山市の景気回復と雇用創出を促進し、人口減少を止める！

- ◆和歌山市の未来において観光戦略は重要な柱となります。
- ◆和歌山市の魅力に気づき、魅力を磨き、未来をつくるきっかけをご提供します！
- ◆インバウンドの訪日目的のひとつは「食」です。和歌山は「紀州で生まれし和食の原点」のまち、「わが国最大の発酵文化圏」であり、豊かな海産・農産資源に恵まれ、果樹王国、ジビエなど安心・安全で美味しい食材が豊富にあります。
- ◆テロワールを活かした農の新たな価値創造などにも挑戦することによって、他都市との差別化をはかり、アスティネーション都市、さらには地方創生の根幹である「稼ぐまち」への転換を図ってゆきます。

プログラム

13:00 開会挨拶
紀州おもてなし衆 野井 和重

13:10 来賓挨拶
和歌山市長 尾花 正寿 氏

13:20 基調講演
大阪観光局理事長 溝畑 宏 氏

14:00 「紀州おもてなし衆」の活動報告
紀州おもてなし衆 上田 徹

14:20 休憩

14:30 パネルディスカッション
裏面のとり

16:30 閉会挨拶
紀州おもてなし衆 野井 和重

基調講演

関西・大阪で
世界最高水準の観光圏に！

溝畑 宏 (みのはた ひろし) 氏
(公益財団法人大阪観光局 理事長(大阪観光局長))



略歴

1960年京都府生まれ。
85年東京大学法学部卒業。同年自治体入省。
99年自治体行政局付体整備部長補佐・理事室長。09年大阪府会文化部長。
04年大阪府アソシエイト代表取締役。
08年国土交通省観光局長官。
10年内閣官房参事・大阪府特別顧問・京都府参事。10年2月現職。

著書・評伝

『溝畑道、日本列島観光論 逆転2400年！』(講談社)
『社長・溝畑道の天國と地獄』(木村光彦・集英社)